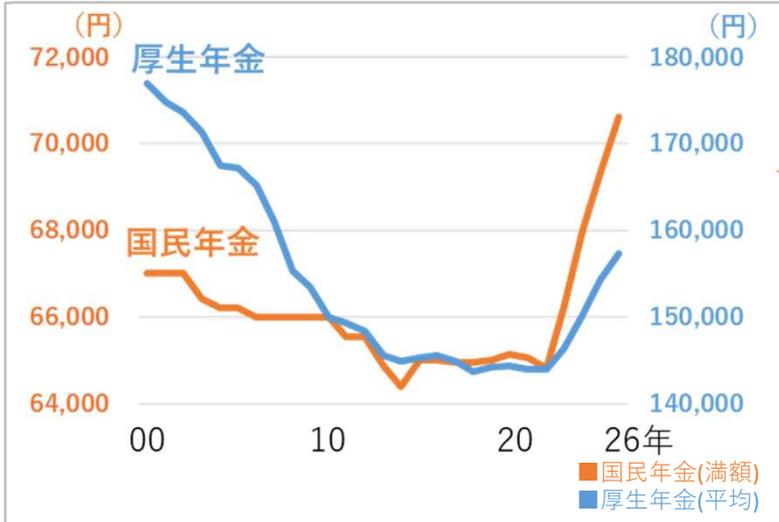


## TOPIC

## 年金受給額 4年連続増額！



2026年度の**基礎年金**支給額が前年度から1,300円引き上げに  
(月額)

そして！

会社員が入る**厚生年金**も4,495円の引き上げに！  
(月額)※モデル年金

いずれも  
**4年連続のプラス改定！**

実は！



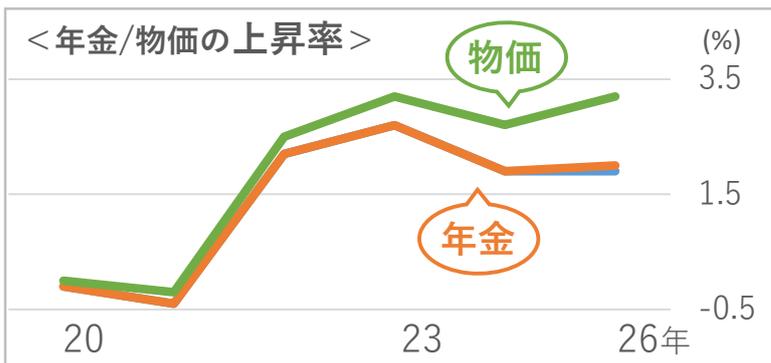
実質では目減りしているのはご存じですか…？

実質で目減りしているとは！？



どうということ？

物価が上がるスピードに、**年金**の引き上げが追いつけていない状況



その差の分だけ、**生活環境は悪化...**



お財布の中身は増えたのに

年金UP



物価UP



買えるものが減っている…？

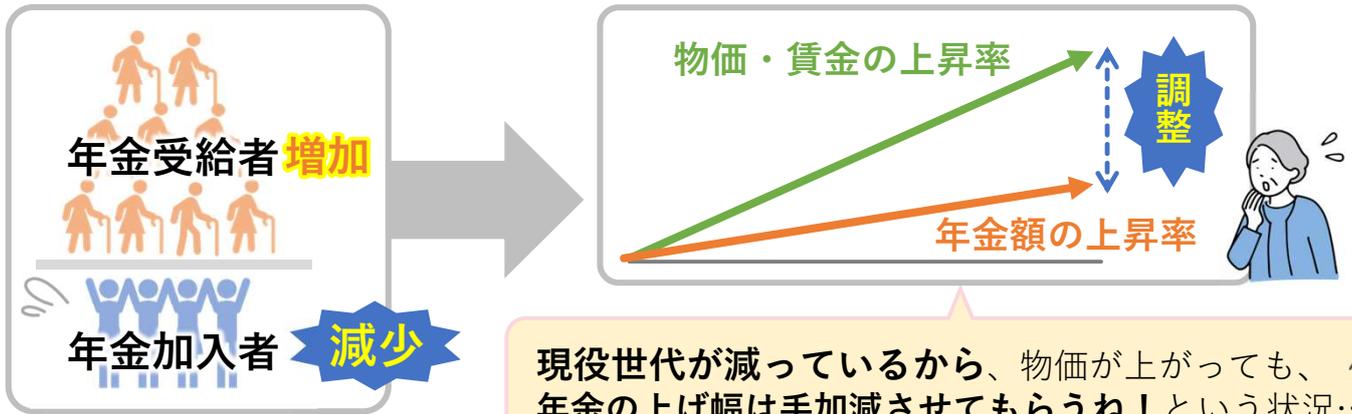
年金の引き上げスピードが追いつかないのは、なぜ！？



その犯人は!?

## 年金自動ブレーキ機能!

「年金は増えたのに、買えるものが減っている」という謎! その正体は... 「マクロ経済スライド」という、年金制度に組み込まれた**自動ブレーキ**です。



## 世界から見た日本の年金制度

世界52カ国を対象としたランキングで、日本はなんと**39位**という結果でした

順位	国名	評価	特徴と評価のポイント
1位	オランダ	A	「 <b>世界一の理想形</b> 」国からの年金に加え、 <b>仕事を通じた積立(企業年金)</b> が充実しており、現役時代の年収に近い額が受け取れる。
2位	アイスランド	A	「 <b>国民全員で備える国</b> 」国、企業、個人が <b>三位一体となって積み立てる仕組み</b> が非常に強固。
3位	デンマーク	A	「 <b>持続性の見本</b> 」早い段階から <b>個人口座での積立制度</b> を確立。
⋮			
38位	中国	C	「 <b>急速に改革中</b> 」日本以上に深刻な少子高齢化による将来不安が課題。
39位	日本	C	「 <b>真面目だが厳しい</b> 」少子高齢化で「 <b>もらえる額を抑える(マクロ経済スライド)</b> 」のため、十分さが低い。

(出所)マーサーCFA協会 グローバル年金指数 2025年度版

1位から3位の国を見ると「公的年金」だけでなく、「**企業年金**」や「**個人の貯蓄**」が分厚い、という特徴があります。

世界上位の国にあって、今の日本に足りないもの。それは...

### 『複数の収入の柱』



国もそれを後押しするために、NISAやiDeCoといった**自分で作る年金制度**を用意しています。上位の国をお手本に、**老後は複数の収入の柱を持つことが重要ですね!**

～ ご挨拶 ～

春浅くはまだ風が冷たく感じられますが、いかがお過ごしでしょうか。公的年金は老後の大きな支えですが、今の時代それだけで100点の準備をするのは難しくなっています。大切なのは、制度の仕組みを正しく理解した上で、自分に合った「**プラスアルファの柱**」を今から育てていくことです。どのような柱を、どのタイミングで作るべきか。まずは一緒に整理してみませんか? お気軽にご相談ください。

FPオフィス神田  
神田千穂

住所 : 名古屋市北区成願寺1-6 ザシーン城北A3308  
TEL : 090-4192-3669  
所属保険代理店: グローバルアイディアル(株)

